

大学院先進学際科学府・専任教員一覧（案）

先進学際科学専攻・各コース担当教員

注) 現時点では設置に向けた構想中であり、内容を変更する場合があります。

コース	予測情報学コース		資源・エネルギー科学コース		食料・環境科学コース		健康・福祉科学コース	
	氏名（職位等）	担当学科等／研究分野等	氏名（職位等）	担当学科等／研究分野等	氏名（職位等）	担当学科等／研究分野等	氏名（職位等）	担当学科等／研究分野等
概要	革新的な計測・デジタル技術を用いた情報収集、最新の数理・データサイエンス・人工知能（AI）技術に基づいた高度な情報処理・解析・管理、および多様な情報に基づく予測技術の開発に取り組む。また、デジタル社会に不可欠な素養について、国内外の多様な組織と連携しながら実践的な教育・研究を実施することにより、食農・モビリティ・エネルギー・健康・環境などの社会的課題の解決や新しい知の創出を目指す。		地球環境との調和や持続可能性を考慮した資源・エネルギー問題の解決に資する、化学、物理、機械、電気など広範な分野に深く関連する資源・エネルギー科学分野の先端技術および関連する専門知識を修得するとともに、数理・データサイエンス・AIを学び活用することで、新しい機能物質・材料、発電・蓄電デバイス、省エネ技術の開発とそれらのエネルギーシステムへの統合に向けて、データ駆動型による研究・開発を推進する能力を養成する。		持続可能な社会の構築に向け、環境低負荷な食料生産や資源循環に資する土壌学、植物学、昆虫学、環境化学および材料化学等の分野における先端技術および関連する専門知識の修得に加え、数理・データサイエンス・AIとの協働によって新たな分野を切り拓く能力を養成する。そして、深化させた専門知や分野横断的な総合知を基盤に、豊かな食と環境、延いては人々の生きがいを支える概念や技術を創出し、地域社会や国際社会に貢献する人材を育成する。		健康・福祉を支える人間・生体工学やヘルスケア技術の基盤となる、生体情報センシング、ロボティクス、エレクトロニクス、コンピューティング、認知科学等の先端技術および関連する専門知識を修得するとともに、数理・データサイエンス・AIの活用と多種多様な分野の研究者・専門家との協働を通じた機動的学際研究を展開し、全ての人々の健康的な生活と福祉の推進に繋がる新しい技術知の創出とグローバルヘルス課題解決への応用に取り組む。	
1	福田 信二 （CC教授）	地域生態システム学科 ／水資源・生態水理学	銭 衛華 （教授）	化学物理工学科 ／資源開発・触媒技術	豊田 剛己 （教授）	地域生態システム学科 ／環境微生物・土壌管理	藤波 香織 （教授）	知能情報システム工学科 ／インタラクティブシステム設計
2	中嶋 吉弘 （准教授）	環境資源科学科 ／環境汚染解析	荻野 賢司 （教授）	応用化学科 ／太陽電池材料開発	梶田 真也 （教授）	応用生物科学科 ／バイオマス材料開発	石田 寛 （教授）	生体医用システム工学科 ／医療センシング技術
3	小山 哲史 （准教授）	共同獣医学科 ／生態・行動メカニズム	秋澤 淳 （教授）	化学物理工学科 ／省エネシステム開発	梅澤 泰史 （教授）	生物生産学科 ／細胞制御・環境管理	水内 郁夫 （教授）	機械システム工学科 ／先端医療・介護ロボット開発
4	篠原 恭介 （准教授）	生命工学科 ／細胞工学・遺伝子解析	稲澤 晋 （教授）	化学物理工学科 ／反応工学	鈴木 文詞 （CC教授）	応用生物科学科 ／植物ダニ学・応用昆虫学	有馬 卓司 （教授）	知能情報システム工学科 ／数値電磁解析
5	岩見 健太郎 （准教授）	機械システム工学科 ／MEMS/NEMS	富永 洋一 （教授）	応用化学科 ／蓄電池・電池材料開発	赤井 伸行 （准教授）	環境資源科学科 ／環境計測技術	西舘 泉 （准教授）	生体医用システム工学科 ／生体分光計測技術
6	堀田 政二 （准教授）	知能情報システム工学科 ／画像認識・データ解析	村上 尚 （准教授）	応用化学科 ／省エネ半導体開発	橋本 洋平 （准教授）	環境資源科学科 ／土壌化学・環境計測	古宮 嘉那子 （准教授）	知能情報システム工学科 ／機械学習・自然言語処理
7			池上 貴志 （准教授）	化学物理工学科 ／分散エネルギー管理	中田 一弥 （准教授）	環境資源科学科 ／光触媒技術開発	田畑 美幸 （講師）	生体医用システム工学科 ／バイオエレクトロニクス
8					庄司 佳祐 （准教授）	応用生物科学科 ／RNA生物学・生物情報学		

注) 順不同

青字・・・現所属等・農学研究院（農学部兼務）

赤字・・・現所属・工学研究院（工学部兼務）